

全身画像診断・放射線治療用患者体位固定具
一般医療機器 JMDNコード 40902000

患者サポートスタンド

【形状・構造及び原理等】

- 形状 1,100～1,300(W)×2,400(H)×1,180(D)mm
構造 本装置は、左右1対からなるスタンド部と独立して上下動する持ち手部、持ち手の代わりに用いる腰当て部よりなる
原理 診断撮影の場合に患者の位置決めをしたり、保持したりするサポートスタンドである

放射線治療の場合に全身を適切に位置決め、固定する目的で特別に設計された固定式又は調節可能な部品(枠、板など)から構成される装置をいう。連続的画像検査又は連続的放射線治療で容易に再現性のある位置決めをするためにも用いられる。X線画像診断用だけを対象とする

【使用方法等】

1. フットスイッチを踏む
2. 撮影患者をサポートする持ち手のロックを解除し、患者の撮影方法に合わせて、上下動させる
3. フットスイッチから足を離すと持ち手は固定される

【使用上の注意】

1. 水のかからない場所に設置すること
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること
3. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には設置しないこと
4. 機器全般に異常がないことを絶えず監視すること
5. 故障した時はいじらず、適切な表示を行い、修理は専門家にまかせること
6. アースは正しく接続すること
7. 使用後は必ず電源コードをコンセントから抜くこと
8. コードの取り外しに際しては、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと
9. 持ち手、腰当て部は確実に挿入し、使用中に外れないようにロックして使用すること
10. 持ち手、腰当て部を挿入しないで、動かさないこと
バランスが取れていないため、スライド部が破損する恐れがあること

【保管方法及び有効期間等】

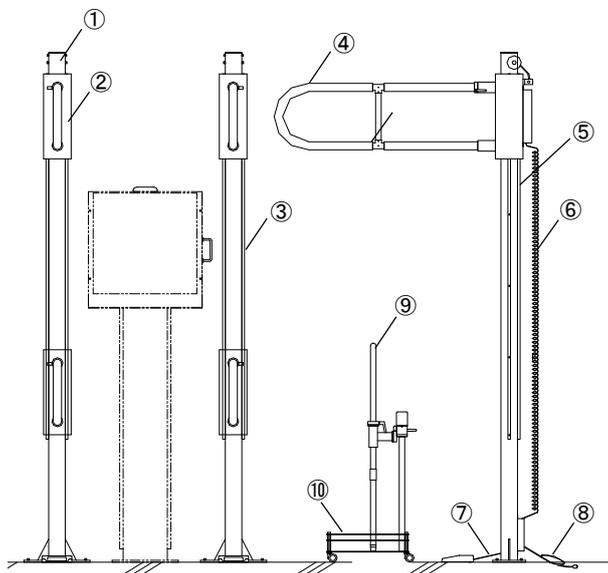
使用後の機器は必ず清潔にして、高温、多湿に注意すること

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者は機器の日常及び定期点検を行うこと
2. 一定期間使用した機器は保守点検を業者に依頼すること
3. 機器が正常に作動しない場合は、販売業者又は製造販売業者へ連絡すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

- ※※ 製造販売業者 オリオン・ラドセーフメディカル株式会社
電話番号 052-449-2670
※ 製造業者 エア・ウォーター防災株式会社 稲沢工場



- | | |
|---------------|----------|
| ①支柱 | ②スライド |
| ③側面レール | ④持ち手 |
| ⑤背面レール | ⑥ケーブルコード |
| ⑦フットスイッチ | ⑧電源コード |
| ⑨腰当て | |
| ⑩持手置台 (オプション) | |

性能

立位撮影台に使用できる。

持ち手の移動

持ち手の移動は、持ち手の上面から床面まで最大2,100mm以上、最小1,000mm以下であること

【使用目的又は効果】

- ①使用目的
撮影する時、患者の位置決めをするサポートスタンドである。
- ②クラス分類告示の一般的名称の定義
画像診断、画像支援下での手術、インターベンショナル法、又は

取扱説明書を必ずご参照下さい